

（資料１）交通施策の進捗状況（令和６年度）

- ・ 環境首都総合交通戦略の交通施策（３０施策）の令和６年度取組実績をとりまとめた一覧表です。

北九州市環境首都総合交通戦略(北九州市地域公共交通計画) R6年度取組実績

★ 重点施策				(補足) 現況値・目標値:「+表記」は令和2年度を基準として令和3年度以降に増加した累積値を表す			
基本方針	No	施策名	KPI	現況値(R3)	目標値(R8)	R6事業実績	備考
持続可能な公共交通ネットワークの強化・充実	施策1	公共交通幹線軸の強化	★公共交通幹線軸周辺の交通利便性の高いエリアに居住している人口割合	71.9%	72.0%	72.0%	現況値(R3):71.85% 実測値(R4):71.83%、(R5):71.87%、(R6):72.00%
	施策2	拠点間BRTの推進	連節バス乗降客数(1カ月間)(毎年4月時点)	6万5千人	10万人	9万7千人	R3年7月に恒見～小倉間において連節バスを3台導入(当初計画の10台導入完了) 現況値(R3):6万5千人 実測値(R4):9万2千人、(R5):9万6千人、(R6):9万7千人
	施策3	幹線に接続するフィーダー路線の充実	★幹線に接続するフィーダー路線の開設(令和2年度を基準)	+2地区	+4地区	+9地区	西鉄バス:9地区(R3:安部山フィーダー線/貫小学校フィーダー線/昭和池フィーダー線/東谷～徳力線、R4:奥田線63番系統/山路・猪倉線、茶屋の原線 R5:恒見フィーダー線、R6:大谷(大蔵)線) 市営バス:R3年3月に系統整理を実施済み
	施策4	異なる事業者間の連携強化	★異なる事業者間の連携地区数	+2地区	+5地区	+7地区	鉄道とバスの連携:3地区(JR下曽根駅内のバスロケ・バス車内でJR運行情報/筑鉄通谷駅で西鉄バス定期券を販売/JR戸畑駅に西鉄バス定期発売所) モノレールとバスの連携:1地区(モノレール香春口三萩野駅に西鉄バス定期券の自動継続機を設置、 市営バスと西鉄バスの連携:2地区(折尾駅前案内所(交通局)及び小倉駅定期券・乗車券発売所(西鉄バス)で定期券を相互発売) JR西日本・JR九州、モノレールと福岡市交通局の連携:1地区(福岡市内の学生に北九州市が通学圏であることをPRするチラシを配布) 【その他の取組】守恒徳力エリアでの乗継連携(西鉄バス×モノレール乗継チケット造成)
	施策5	バス交通の相互連携による輸送の効率化の検討	バス事業者間の相互連携に関する協議	年1回以上	年1回以上(継続実施)	1回以上	折尾駅前案内所(交通局)・小倉駅定期券・乗車券発売所(西鉄バス)で定期券の相互発売(R3～)
	施策6	小型バスの運行による路線の維持・確保	小型バスの利用促進の取組み	年1回以上	年1回以上(継続実施)	1回以上	西鉄バス:小型バスを14路線23台導入/市営バス:小型バスを20系統11台導入 利用促進のチラシをバス車両内に掲示 / 地元へ利用促進について説明(3地区)
	施策7	新規鉄軌道路線の検討	要望活動の実施	年3回以上	年3回以上(継続実施)	3回	東九州新幹線鉄道の早期実現に向けた要望活動を実施
利便性の向上・環境にやさしい公共交通の利用促進	施策8	交通結節機能の強化	★交通結節機能の強化(改善)箇所数(令和2年度を基準)	+1箇所	+4箇所	+6箇所	JR門司駅(R4バス乗入れ増) / JR下曽根駅(R4バス・タクシー乗入れ開始、R5バス乗入れ増) / JR小倉駅(西鉄バス販売所で交通局定期券販売) JR戸畑駅(R3駅構内にバス定期販売所を移転) / JR折尾駅(R5タクシー乗り入れ開始)・折尾駅周辺(R4交通局販売所で西鉄バス定期券販売) モノレール香春口三萩野駅(R4西鉄バス定期券の自動継続機を設置) 【その他の取組】守恒徳力エリア(R6西鉄バス×モノレール乗継連携)
	施策9	駅前広場の整備、機能強化	駅前広場の整備・改良箇所数(駅数)(令和2年度を基準)	+2箇所(整備中)	+5箇所	+4箇所	R4年度 下曽根駅北口駅前広場/戸畑駅駅前広場/門司駅南口駅前広場 R5年度 折尾駅北側駅前広場 【整備中:折尾駅南側駅前広場】
	施策10	鉄道連続立体交差化	鉄道連続立体交差事業	事業中	供用(R6事業完了)	供用(R6事業完了)	R6年度 JR折尾駅鉄道連続立体交差事業完了
	施策11	待合環境の整備	待合施設整備箇所数(令和2年度を基準)	+0箇所	+3箇所	+6箇所	R4年度 上屋設置(西鉄バス:夜宮入口バス停/沢見一丁目バス停・スピナソリエ高見店バス停) R5年度 上屋設置(西鉄バス:吉田にれの木坂バス停・小倉北区役所前バス停/市営バス:縄手バス停)
	施策12	タクシー利用環境の改善	駅前広場におけるタクシー乗り場環境の整備(令和2年度を基準)	+1箇所	+4箇所	+3箇所	R4年度 下曽根駅北口駅前広場/東田ジ・アウトレット R5年度 折尾駅北側駅前広場
	施策13	パーク&ライド、サイクル&ライドの推進	パーク&ライド駐車場箇所数	20箇所	前年度水準を維持(毎年度)	20箇所	R3年度 JR(12)、モノレール(2)、筑豊電鉄(3)、バス(1)、高速バス(2) R4年度 JR(10)、モノレール(2)、筑豊電鉄(3)、バス(1)、高速バス(0) R5年度 JR(10)、モノレール(2)、筑豊電鉄(6)、バス(1)、高速バス(0) (※筑豊電鉄:萩原駅、穴生駅、森下駅で新設) R6年度 JR(10)、モノレール(2)、筑豊電鉄(7)、バス(1)、高速バス(0) (※筑豊電鉄:萩原駅で新設)
	施策14	MaaSの推進	★MaaSアプリによるデジタル券の販売実績	+1件	+6件	+12件	R3年度 北九州いってきまあ～すチケット(JR九州×第一交通×西鉄)、 R4年度 北九州1-DAYバス(西鉄×北九州市) R5年度 北九わんぱく(1泊)チケット(西鉄×北九州市)/春の満喫きっぷ(モノレール) R6年度 到津の森公園きっぷ(西鉄×筑鉄)/バス×モノレール乗継チケット(西鉄×モノレール)/24時間フリーきっぷ(筑鉄) へいちくてつフリーきっぷ(筑鉄×平筑)/北九州角打ちはしご酒(西鉄×北九州市)/木下大サーカス×西鉄バス北九州連携乗車券(西鉄) 北九州空港特急きっぷ(JR九州×北九州市)/北九州の寿司セットクーポン(JR西日本)
	施策15	割引サービスの導入	新たな割引サービスの導入(令和2年度を基準)	+1件	+5件	+8件	西鉄バス :おひるのグランドバス65(R3.7～R6.1)/こども50円バス(R4～GW、夏休み、冬休み期間)/こども無料バス(R4.9、R5.9、R6.9) モノレール:アドベンチャープール利用者限定乗車券(R4.7～8、50%割引) JR九州 :JR九州フリーきっぷ(R4.11～R5.3)/ こどもおでかけきっぷ150(R4.10)/こどもぼうけんきっぷ(R5夏、冬～) JR西日本 :インバウンド向け博多⇄小倉片道きっぷ(R7.2～) 【参考】筑豊電鉄:休日家族割(H25～)/昼割全線フリー定期券(H31～)/、JR西日本:サイコロきっぷ、WESTER POINT特典きっぷ
	施策16	エコドライブ・ノーマイカーデーの推進、再配達の防止	エコドラ北九州プロジェクト賛同企業 ノーマイカーデー賛同企業	102社(R2) 83社(R2)	前年度水準を維持(毎年度)	140社 94社	(エコドラ北九州プロジェクト賛同企業) R3:123社、R4:131社、R5:135社、R6:140社 (ノーマイカーデー賛同企業) R3: 89社、R4: 93社、R5: 93社、R6:94社
	施策17	次世代自動車の普及、多面的利用	市内のEV,PHV,FCVの導入	+2,376台(R1)	+約5万台(R12)	+4,425台(R5)	R4年度 EV(電気自動車)2,019台、PHV(プラグインハイブリッド自動車)1,411台、燃料電池自動車47台 R5年度 EV(電気自動車)2,665台、PHV(プラグインハイブリッド自動車)1,707台、燃料電池自動車53台
	施策18	自動運転サービスの社会実装化	北九州自動運転推進ネットワークの開催回数	年2回以上	年2回以上(継続実施)	3回	総会1回、勉強会1回、自動運転バス実証実験の実施1回(R5.12、R6.10)
誰もが使いやすさの実現	施策19	新たなモビリティの導入検討	新たなモビリティの導入検討(実証実験)	年1回以上	年1回以上(継続実施)	2回	東田モビリティ実証実験(グリーンスローモビリティ)、電動シェアリングサービス(LUUP)の提供
	施策20	バリアフリー化の推進	★バリアフリーの取組みに関する周知・啓発	年1回以上	年1回以上(継続実施)	1回以上	HPなどによる周知・啓発(各交通事業者HP、北九州市HP 等)、社内研修による職員への周知・啓発 R4年度 ノンステップバス導入1台(交通局)/歩道整備(23路線)、 R5年度 ノンステップバス導入5台(西鉄)・4台(交通局)/歩道整備(19路線) R6年度 ノンステップバス導入6台(西鉄)・8台(交通局)/歩道整備(20路線)
	施策21	おでかけ交通の充実	★おでかけ交通の利用促進の取組み	年1回以上	年1回以上(継続実施)	8回	チラシの作成・配布、バス停の改良、アンケートはがき・回数券の作成等
	施策22	高齢者の生活支援や社会参加、健康づくりによる外出支援	高齢者地域交流支援通所事業の実施	年50会場 延べ3,330回	年50会場 延べ4,500回	年50会場 延べ4,252回	R4年度:4,436回/年(38,729人)、 R5年度:4,431回/年(40,348人)、 R6年度:4,252回/年(40,827人) 【その他取組】介護予防・健康づくり教室の開催、住民主体による通いの場(高齢者サロン)で開催 など
	施策23	モビリティマネジメントの実施	モビリティマネジメント出前講演開催回数	年3回以上	年3回以上(継続実施)	15回	市民向けモビリティマネジメント:11回、筑豊電鉄体験学習:4回 【その他取組】北九州市都市圏バス路線図(北九州市公共交通マップ)配布/公共交通利用PRチラシ配布/公共交通利用PR動画放映
	施策24	高齢者の運転免許証自主返納支援	高齢者運転シミュレーター体験教室開催回数(北九州交通公園内外)	年10回以上	年10回以上(継続実施)	15回	
公道共道交通環境を充実させる	施策25	災害対応の取組強化	九州のりものinfo等の交通に関する情報発信ツールの周知・啓発	年1回以上	年1回以上(継続実施)	1回以上	HP、SNSなどによる周知・啓発 【その他取組】モノレール:水害発生時に西鉄バス車両の避難場所/バス乗務員の待機場所を提供(協定締結) JR西日本:帰宅困難者に対し、西日本総合展示場を活用
	施策26	都市計画道路等の整備	広域道路ネットワークの供用率	95.6%(R2)	97%(R5目標)	97%	R4完了:春の町陣原線(一般国道3号黒崎バイパス)/砂津長浜線、 R5完了:中央町穴生線 R6完了:戸畑枝光線(牧山～枝光)/恒見朽網線(曽根新田)/汐井町牧山海岸線 整備中 :戸畑枝光線(戸畑～牧山)/恒見朽網線(吉田工区、恒見工区)/9号線/曽根苅田線 など
	施策27	新規道路の整備	要望活動の実施	年2回以上	年2回以上(継続実施)	2回	下関北九州道路の早期実現に向けた2県2市による要望活動 など
	施策28	都市高速道路の利用促進	民間が発行する情報誌への情報掲載	年2回	年2回(継続実施)	7回	HAPPY DRIVE、キッズセーフティマップ、るるぶドライブ九州ベストコース、ラーメンWalker九州、ふくおか経済4月号
	施策29	自転車活用促進	自転車ネットワーク計画に基づく自転車通行空間の整備延長	36km(R2)	65km	45.4km	R3完了:L=3.9km、R4完了:L=5.5km、R5整備中:L=0.7km、R6完了:L=0.7km
	施策30	バスレーンに関する啓発活動	啓発活動の実施	年1回以上	年1回以上(継続実施)	1回以上	警察による交通指導取締り、出前講演における啓発 など